



願い届く都政めざしスタート！

とや英津子のニュースレター

日本共産党都議会議員 2017年8月号

第一回都議会臨時議会が開かれる

都議会に送り出していただき、一ヶ月あまりが経ちました。猛暑が続いていますが、みなさまお元気ですか。

私は19名の都議団の一員として、新しい仕事に挑戦し、めまぐるしい毎日を送っています。

都議会は第一回臨時会を8月8日に開催し、改選された127名の都議が本会議に出席しました。

正副議長の選挙はじめ各特別委員会の設置などを議決、議員の所属委員会も決まりました。

市場移転問題特別委員会の設置は否決

日本共産党都議団は、自民、民進と共同で市場移転問題特別委員会の設置を提案し、尾崎都議が賛成討論を行いました。

築地市場の豊洲移転は都民の関心が強く、都議選の大きな争点にもなりました。選挙の直前、小池都知事がこれまでの豊洲の「無害化」を撤回する新方針を打ち出したことは重大な約束変更です。これらの点を含め、多くの部局が関係する問題を所管の経済・港湾委員会だけで完結することはできないことなどを訴え、特別委員会設置の必要性を強く主張しました。

これに対し、都民ファーストや公明は「新しい段階に入った」「所管の常任委員会での議論で十分」などと反対し、ネットを含め多数で否決しました。

所属委員会が決まりました

私の担当する委員会は、公営企業委員会です。交通局と上下



正副議長選挙で投票

水道を所管します。都営大江戸線の延伸問題、光が丘駅のサザン口へのエレベーター設置はじめ、小竹向原駅のバリアフリー化問題も、みなさんと一緒に取り組んでいきたいと思います。

さらに水道事業では、福祉施設への水道料金減免や豪雨対策問題も取りあげることができます。都議団の政策チームは、教育問題を担当します。小中学校給食費の無償化、35人学級、少人数学級、教科書問題や教師の多忙化解消など教育環境を拡充させていくため、チームで頑張りたいと思います。

核兵器禁止条約採択の年、平和行進に参加

今年は国連で122カ国が賛成し、核兵器禁止条約が採択された記念の年です。これまでは、区議会議員として毎年参加し

てきた練馬平和行進ですが、今回は都議会議員として挨拶しました。

日本共産党は三月の第一会期に続いて第二会期の会議にも参加しましたが、日本政府はこの会議をボイコットしました。

核廃絶という世界の流れに刃向かい、核保有国を擁護する日本政府、安倍政権の傲慢で誤った姿勢は必ず歴史の審判を受けると確信しています。条約の採択は新たなスタートです。

今、地球上にある核兵器は、少なく見積もっても約15000といわれています。

被爆国で活動する政党として、改めて条約の参加を求める運動をさらに発展させるため、草の根から声を上げていく決意を表明しました。



集会では、被爆者練馬の会の皆さんともお会いし、都議会への要望も改めてお聞きする約束をしました。

連絡先

日本共産党都議団

TEL : 03-5320-7270/FAX : 03-5388-1790

練馬地区委員会

TEL : 03-3998-5621/FAX : 03-3999-6883

HPを検索

とや英津子

検索